

家族生活を成功させるために神を第一にする (S-110J、歌88、2025/8/9)

1. 家族はエホバによって認められた取り決め (5分) (14:35)

JW結婚の集いで「結婚生活の現実は甘くない」という気遣った話も、結婚する二人には理解できないほど幸せ一杯エホバ神が創始され執り行なわれた最初の結婚式でアダムがどんな気持ちだったかを見ると分かる (創 2:22-24)

その基本的な目的: 人類家族を殖やし、家族という一つのチームを形成し、男女の間の恒久的な絆を持つ

地域や経済状態に関係なく公平に、配偶者双方にとって助けになり、大きな幸福の源となる

へ語聖書に「未婚男子」を意味する言葉なく、結婚はヘブライ人の間で普通の生き方で、子供たちは祝福とみなされたその後、初期クリスチャンの主要な任務は出産ではなく宣べ伝える業だったが、エホバにとって結婚が「尊ばれるべき大切なもの」で、変わらず関心を示して、クリスチャンの夫や妻や子供たちに助言を与えてくださっている

2. どんな助言を与えて? (家族生活の中で神を第一にしなければならない) (8分) (14:40)

伝道4:12。クリスチャンの夫と妻が結婚に神を含めることにより強い三つよりの綱を作るよう勧め (実演: 強く安定)

二人がそれぞれ互いを含めて誰よりも家族の幸福を一番願っておられる神を第一にしなければならない

家庭内で「神を第一にする」とはどういうことか、実際にどうしなければならないか? (3つの意味また方法を挙げる)

- ① **家族の成員に対する神のご要求にかなうよう気を配ること** (17: 4:32) 親切と利他的な愛を実践する必要

夫 模範を示し、妻や子供たちを励ます、より大きな責任を担っている (17: 5:28-29)

「愛している」と言うだけでなく、感謝を述べ、妻の益を優先させ、与えることを求める必要

妻 (格31:10-12) 姉妹たちも夫に善を行い、有能な妻であること示しててきた。 **子供たち** 親に喜んで従う

- ② **神との温かい個人的な関係を持ち、神に喜んでいただき、神の心を歓ばせる** という意味でも。より大切かも

- ③ **神の言葉から経験を得て聖書的な事柄や習慣をいつも第一にする** ことも関係する

3. 神を第一にする助け① (意思疎通の道を開いておく) (7分) (14:48)

真の意思の疎通は、家族が一致して神を第一にする助けになるが、それは単に話をする以上のことを意味する

より根性/勇気有妻でも夫は敬虔な知恵用い (ペテ-3:7前) より繊細/有用な器であるという知識に従い共に住む

意思の疎通を図る時相手の尊厳を認めて正しいことも伝えるタイミングや表現注意して傷つけるのではなく癒す

子供たちの必要を理解するために子供が自由に考えを言い表わすのを親が抑えないように (頭ごなしに遮り/正さず)

子供たちへの助言は神の言葉に基づいていること示す。成長に伴い自由が大きくなる一方で責任感を培うよう助ける

子供が反抗するとしても、最善の結果に望む愛によって、戻るための道を開いておかなければならない

4. 神を第一にする助け② (定期的にエホバ神と意思を通わせること) (6分) (14:55)

家族で定期的に祈ることは、家庭内で神をいつも第一にする助けになる。クリスチャンである夫は率先するが、

妻や子供たちも、助けや導きを求めてその場に合った祈りの習慣を身につける必要がある

いつ祈るのがふさわしいか? : 例えば怒りを感じたとき、すぐに祈るなら余計なことを言わず、問題をさけられる

夜寝る前に、具体的に、簡潔に、エホバとの個人的な関係を反映する心からの祈りを捧げる

どんなことを祈れる? 神との関係に影響する事柄はすべて祈るのにふさわしい。例: 充実した独身生活を保つこと、

配偶者を見いだすこと、子供をもうけるかどうか、(詩 32:8) 神は必ず必要な洞察をくださる

自ら人生導けずエホバに導かれなければ結局サタンの声に従うことに。祈りという重要で大切な機会を失われない

5. 神を第一にする助け③ (家族ぐるみで定期的に神聖な奉仕に携わる) (4分) (15:01)

家族で一緒に神聖な奉仕を行なうことは、神に忠実に仕えるという、家族の現在の目的を達成するのに役立つ

(画像) それは、神への奉仕、研究、集会の準備や参加などにいつも忙しく携わることを意味する

昔夏の大会で水筒に氷やジュースを凍らせて競輪場の裏通路に1日シートを敷いてプログラム聞いた。来週横浜

アリーナでの大会で海外からの1500人ほどのデレガーツを歓迎可。新しい時代へのトレーニングを家族で楽しむ (/画像)

家族生活の状態を家の外観に例えると、台風、地震、多忙などの攻撃受け、家屋が損壊し雑草で覆われ、今も闘って心配せず。どんな状況でも家族生活の中で神を第一にするなら実際的な助けや祝福を受け家族を成功できるでは、家族生活を成功させるために神を第一にし、引く続きエホバに感謝や賛美を捧げていく

(創世記 2:22 - 24) それからエホバ神は、人から取ったあばら骨で女性を造り、女性を人の所に連れてきた。すると人は言った。「これこそ私の骨の骨、私の肉の肉。これは女と呼ばれる。男から取られたから」。それで、男は父と母から離れて妻にしっかり付き、2人は一体となるのである。

(エフェソス 4:32) 親切な人になり、温かい思いやりを示し合い、神がキリストによって寛大に許してくださったように、寛大に許し合いましょう。

(エフェソス 5:28, 29) 同様に、夫は自分の体を愛するように妻を愛するべきです。妻を愛する人は自分を愛しているのです。誰も自分の体を憎んだりせず、養って大切にします。キリストも会衆を養って大切にします。

(格言 31:10 - 12) 有能な妻を誰が見つけられるだろうか。彼女はサングよりもはるかに貴い。夫は彼女を心から信頼し、何にも不足しない。彼女は生涯ずっと、悪ではなく善を行って夫に報いる。

(ペテロ第一 3:7) 同じように、夫の皆さん、知識に基づいて妻と暮らしてください。女性はより繊細な器ですから、妻を大切にしましょう。…

(詩編 32:8) 「私はあなたに洞察力を与え、進むべき道を教える。あなたに目を留めて助言を与える。